

日本科学史学会2011年度中国支部年会・ 第15回西日本研究大会（広島）

第1部

10:30-11:00 由井秀樹(立命館大学大学院)「日本における人工受精史の検討」

11:00-11:30 奥村大介(慶応大学大学院/日本学術振興会)「電気治療の歴史」

11:30-12:00 川和田晶子(広島大学図書館)「近世広島の医学と本草学」

記念講演 (13:00-14:00)

牟田泰三 (前広島大学学長)

「日本における素粒子物理学の興隆 ー湯川秀樹とその周辺ー」

※素粒子論の高名な研究者で、ながく京都大学の基礎物理学研究所において故湯川秀樹先生のもと助教授をおつとめになった牟田泰三先生に記念講演をお願いしております。先生にはご著書に『語り継ぎたい湯川秀樹の言葉ー未来を過去のごとくにー』(丸善2009年)があります。



第2部

14:10-14:40 隠岐さや香(広島大学)「コンドルセの社会数学とその思想的背景」

14:40-15:10 稲葉肇(京都大学大学院/日本学術振興会)「プランクの熱力学研究について」

15:10-15:40 吉田勉(広島大学大学院)「鍊鉄と木鉄交造船ー19世紀蒸気船の時代における帆船(1)ー」

第3部

15:50-16:20 玉置豊美(数理設計研究所), 赤羽明, 所澤潤, 高橋浩「明治大正期の実業家 小山健三の若き日の化学教師としての姿」

16:20-16:50 石田純郎(くつろぎ苑)「京城帝国大学の学生と教授ーprosopography的検討ー」

16:50-17:20 瀬戸内明久(大阪市立大学)「通俗科学, 自然観察, 行楽ー1930年代日本の都市形成と自然ー」

12月10日(土) 10:30~17:30

広島大学東千田校舎205講義室

広島市内, 広島電鉄「赤十字病院前」下車

問い合わせ先: 日本科学史学会中国支部幹事
(広島大学大学院総合科学研究科 市川 浩)
TEL: 082-424-6397

記念講演入場無料
(その他は資料代500円)